

中学 2 年 国語科 教材別テスト⑬ 「走れメロス」

教材別リメイク版 中学 2 年 国語 / 「走れメロス」(太宰治・光村図書『国語 2』) / 漢字・語句・品詞・読解

2 年 組 番 氏名 _____

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」(P. 1～P. 5)までです。解答はP. 6～P. 7の解答用紙に書きなさい。
- 大問四は、教科書『国語 2』(光村図書)の「走れメロス」を開いて解答しなさい。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。
- 「全て選び」とある問いは、完答で正解とします。

知識・技能 (50点)

次の——線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に

一

直して書きなさい。ただし、⑨⑩⑬⑭⑮は送りながが必要なので、送りながもふくめて書くこと。

1点×20=20点

- | | |
|--------------|---------------|
| ① 暴風が吹く。 | ② 激怒して立ち上がる。 |
| ③ 三日の猶予を願う。 | ④ 人質として残る。 |
| ⑤ 陰謀をたくらむ。 | ⑥ 謙虚な態度。 |
| ⑦ 山奥の泉。 | ⑧ 濁流がうずまく。 |
| ⑨ 人の目を欺く。 | ⑩ 自分を恥じる。 |
| ⑪ ぼうけんの旅。 | ⑫ けいかくを立てる。 |
| ⑬ 早起きのしゅうかん。 | ⑭ 深いゆうじょう。 |
| ⑮ 固くけっしんする。 | ⑯ ぐんしゅうがどよめく。 |
| ⑰ 夢をかなえる。 | ⑱ 日がしずむ。 |
| ⑲ 船が港につく。 | ⑳ せいじつな人がら。 |

二

次の問いに答えなさい。

2点×7=14点

(1) 「暴君」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 力の強い兵士。 イ 人々を思いやる、やさしい王。
ウ 思いのままに乱暴な政治を行う君主。 エ 国をうばいに来た外国の王。

(2) 「邪知暴虐」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 知恵をはたらかせて、国を豊かにすること。
イ 悪知恵をはたらかせ、人をむごく苦しめること。
ウ 知識が足りず、おろかなふるまいをすること。
エ 知らないふりをして、見のがすこと。

(3) 「未練」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア まだ練習が足りないこと。 イ 思いきれず、心が残ること。
ウ これから先のことを考えること。 エ 人に対してうらみをもつこと。

(4) 「悠々」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア あわてて急ぐ様子。 イ ゆったりと落ち着いている様子。
ウ ぼんやりしている様子。 エ たいへん悲しんでいる様子。

(5) 「嘲笑」の類義語としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 微笑 イ 苦笑 ウ 爆笑 エ 冷笑

(6) 「服従」の対義語を、漢字二字で書きなさい。

(7) 次の慣用句の（ ）に入る体の一部を表す漢字一字を書きなさい。

親友と（ ）を割って話す。（=かくしごとをせず、本当の気持ちを打ち明ける）

三

次の問いに答えなさい。

2点×8＝16点

(1)～(6) 次の――線部の品詞名を、後の語群から一つずつ選び、記号で答えなさい。

【語群】	ア	名詞	イ	動詞	ウ	形容詞	エ	形容動詞	オ	副詞
	カ	連体詞	キ	接続詞	ク	感動詞	ケ	助詞	コ	助動詞

(1) メロスの激怒はおさまらなかった。

(2) 彼はのんきな村の若者だった。

(3) メロスは村道を走った。

(4) やがて日が傾きはじめた。

(5) あの大きな木の下で、ひと休みする。

(6) 体は重い。けれども、足は止まらなかった。

(7) 次の文の――線部ア～エのうち、**付属語**を**全て**選び、記号で答えなさい。【完答】

メロスは (ア) 親友を (イ) 助けたい (ウ) と思っ (エ) た。

(8) 次のア～オの語のうち、**活用しない語**を**全て**選び、記号で答えなさい。【完答】

ア けれども イ ああ ウ 来る エ 悲しい オ すぐに

四 教科書『国語2』(光村図書)の「走れメロス」を開いて、後の問いに答えなさい。

50点

(1) 作品の冒頭で、メロスが激しく怒ったのはなぜか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア 王が、自分の妹をひどく侮辱したから。
- イ 王が、次々に人の命をうばっていると知ったから。
- ウ 市で買い物をするのができなかったから。
- エ 親友が自分をだましていたと気づいたから。

(2) 王(ディオニス)の人間についての考え方として、あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア 人は努力すれば、必ず正しい心をもてるようになる。
- イ 人の心は欲にまみれていて、信じるに値しない。
- ウ 人は王に対してだけは、まことの心をもっている。
- エ 人はみな、自分のことを心から愛してくれている。

(3) メロスが王に三日間の猶予を願い出たのは何のためか。二十五字以上三十五字以内で、「～ため。」の形で書きなさい。 5点

(4) 王がメロスの願いを聞き入れたのはなぜか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア メロスの正直さに心を打たれ、信じてみようと思ったから。
- イ メロスの身の上に同情し、望みをかなえてやりたかったから。
- ウ メロスが本当に戻って来るかどうかを、自分の目で見届けたかったから。
- エ 人質となった親友を、どうしても助けてやりたかったから。

(5) 王城へ向けて走り出したメロスの行く手をはばんだ出来事を、次から全て選び、記号で答えなさい。【完答】 4点

- ア 水があふれ、橋が流されてしまった川。
- イ 道で待ちぶせていた山賊。
- ウ 照りつける日ざしと、ひどい暑さ。
- エ 妹が重い病気になったこと。
- オ 王の兵士に捕らえられたこと。

四 (つづき)

(6) 路傍に倒れ、「もう走れない」と自分に言い訳をした場面について、このときのメロスの気持ちを三十字以上四十字以内で、「～気持ち。」の形で書きなさい。 [6点]

(7) 泉の水を飲んで再び立ち上がったとき、メロスを走らせたものは何か。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 [3点]

- ア 王を言い負かして勝ちたいという気持ち。 イ 人々から勇者とほめられたいという気持ち。
ウ 友が自分の帰りを待っているのだ、という思い。 エ 故郷の景色をなつかしむ気持ち。

(8) 走り続けるメロスを動かしていった「わけのわからぬ大きな力」とは、どのようなものだと考えられるか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 [3点]

- ア 理屈や計算をこえて、人を内側から突き動かしていく心の働き。
イ 神が特別にメロスに与えた、人間をこえた体力。
ウ 王を打ち倒してうらみを晴らそうとする、強い復讐心。
エ 走ることそのものが楽しくなっていった、競走の喜び。

(9) 間に合ったメロスとセリヌンティウスが、たがいに心の中を告白して殴り合い、その後抱き合ったことには、どのような意味があるか。三十字以上四十字以内で、「～こと。」の形で書きなさい。

[5点]

(10) 最後に王が自分の考えを改めたのはなぜか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 [3点]

- ア 集まった人々に責められるのが、こわくなったから。
イ 命をかけて助け合う二人の姿を、目の前で見せられたから。
ウ 長い距離を走りぬいたメロスの体力に感心したから。
エ メロスの妹に、お願いをされたから。

(11) 少女が差し出した緋のマントを見て、メロスが顔を赤らめる最後の一文には、どのような効果があるか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 [3点]

- ア この物語が悲劇で終わることを、強く印象づけている。
イ 英雄のような場面のあとに、素朴な若者としてのメロスをえがき、緊張をやわらげて明るい余韻を残している。
ウ メロスが次の王になることを、読者に暗示している。
エ 少女の勇気をたたえ、少女こそが主人公であったと示している。

(12) この作品で描かれる「信実」とは、どのようなものだと考えられるか。四十字以上五十字以内で書きなさい。 [6点]

解答用紙① 知識・技能

中学 2 年 国語科 教材別テスト⑬「走れメロス」 / 教材別リメイク版 中学 2 年 国語

2 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

知識・技能 小計

一 漢字 (1点×20)	①		②		③	
	④		⑤		⑥	
	⑦		⑧		⑨	
	⑩		⑪		⑫	
	⑬		⑭		⑮	
	⑯		⑰		⑱	
	⑲		⑳			

二 語句の知識 (2点×7)	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

三 品詞の識別 (2点×8)	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	

※ 三の(7)(8)は【完答】です。記号は「・」で区切って全て書きなさい。

解答用紙② 思考・判断・表現

中学 2 年 国語科 教材別テスト⑬「走れメロス」 / 教材別リメイク版 中学 2 年 国語

2 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

思考・判断・表現 小計

合計 (100点満点)

四 「走れメロス」 (50点)	(1)		(2)		
	(3)				
	(4)		(5)		
	(6)				
	(7)		(8)		
	(9)				
	(10)		(11)		
	(12)				

※ 記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。(3) は25～35字 (「～ため。」、(6) は30～40字 (「～気持ち。」、(9) は30～40字 (「～こと。」、(12) は40～50字です。(5) は【完答】です。

